小中一貫教育の実践

◆小・中学校あいさつ運動Ⅰ（小 ⇒ 中）　2018年11月27日（火）

立野小学校の５年生、６年生が、小・中学校あいさつ運動のために７時４０分頃本校に来校し、８時０５分頃まであいさつ運動の第２回を実施してくれました。

登校する本校生徒に爽やかで元気と心地のよい声で「おはようございます！」とあいさつを投げかけてくれました。**立野小の児童は皆、“あいさつ名人”でした！**

今回も、やっぱり照れくさそうにしている本校生徒でしたが、小学生にあいさつを返して、朝の小中学生の気持ちのよい交流がなされました。

［本校でのあいさつ運動の様子］









◆小・中学校あいさつ運動Ⅱ（中 ⇒ 小）　2018 年 11 月 15 日（木）・16 日（金）

登校時間帯に、本校生徒が立野小学校に出向き、あいさつ運動を行いました。

本校と立野小学校は、小中一貫教育の活動のひとつとして、定期的にお互いの学校を訪問し合って、あいさつ運動を実施しています。

立野小学校の昇降口前には、元気なあいさつの声がこだましていました。

［立野小でのあいさつ運動の様子］









◆特別支援学級交流学習Ⅱ　2018 年 11 月 6 日（火）

本校の５組・６組が立野小学校のなかよし学級を訪問して、今年度２回目の交流学習を行いました。今回は、ハロウィンについて学習をした後、全員で茶巾絞りを作りました。

熱々のさつまいもの皮をむき、砂糖を加え、茶巾絞りを作りました。５組・６組の生徒は、上級生らしく、小学生に丁寧にやり方を教えることができました。できあがった茶巾絞りをみんなでいただいた後、それぞれの学校紹介の発表がありました。

［サツマイモを茹でる様子］



［小学生の調理を手助けする中学生］



［「いただきます」の号令をかける中学生］



［仮装して茶巾絞りをいただく様子］



◆共によりよく生きよう！～アイマスク体験学習～　　2018 年 10 月 26 日（金）

３校時・４校時に、立野小４年生と本校１年生が「異年齢交流体験学習」〔福祉学習〕を実施しました。今回は「アイマスク体験」学習をとおして、視力障がいをお持ちの方ともよりよく共に生きることについて学びました。

触点、壁伝い歩きを体験した後、代表の児童生徒によるガイド歩行体験にも取り組みました。その後、質疑応答で講師の方々から具体的な指導をいただきました。

壁伝い歩きのアイマスク体験を終えた児童生徒は、「何も見えずに怖かった」、「壁にくぼんだところがあるとドキッとした」、「曲がり角（を歩くの）が難しかった」などの感想を、そろって口にしていました。児童生徒は、この体験をとおして、視力障がいをお持ちの方々に対する理解が少し進んだことでしょう。

視力障がいに限らず様々なハンディキャップを持っていらっしゃる方々へ快く手をさしのべ、共に手を携えて生きていこうとする実践力を、児童生徒が今後の生活で発揮してくれることを期待しています。

◆共によりよく生きよう！～アイマスク体験学習～

［講師の先生方］



［目が見えないことを体験する様子］



［手で触るだけで穴の数や形を理解することや歩くことの困難さを体験する様子］





［ガイド歩行体験の様子］



［質疑応答の様子］



◆特別支援学級交流学習Ⅰ　　2018年7月3日(火)

午前１０時から立野小学校を会場にして、特別支援学級の「七夕交流会」を実施しました。はじめに、本校の生徒が学校の様子と校歌を紹介しました。緊張もしていましたが、しっかりと堂々とした態度で紹介できました。

その後、立野小の児童による校歌紹介がありました。立野小の元気な歌声には、いつも驚かされます。ものすごい迫力でした！

各校の発表後、小学生と中学生が一緒に、「七夕飾り」を作りました。中学生が小学生に手ほどきしたりして、交流も深まった様子です。最後に、自作の短冊に書いた願いごとを発表し合いました。

〔交流学習会での活動の様子〕






◆世界の食を知る！〔多文化理解学習・食に関する学習〕　　2018年7月4日(水)

立野小６年生と本校３年生の異年齢交流体験学習（多文化理解学習・食に関する学習）を実施しました。今回は、他国の文化（特に食）に関する体験学習を埼玉県国際交流協会から講師をお招きして行いました。パラグアイ、韓国、インドネシア、コロンビア、ロシア、モンゴルご出身の６名の先生がご指導くださいました。

普段、割と目にする食べ物から、初めて見る食べ物まで、生徒たちは食い入るように話に耳を傾け、提示される画像や実物の資料に興味津々でした。また、単に食べ物だけでなく、食事に使う道具やマナーなども含めてお話しいただきました。

また、他国の言葉での挨拶やダンスにチャレンジしたり、民族衣装を実際に身にまとったり、他国の民族楽器を実際に演奏したりするなどして、貴重な体験学習に取り組めました。

◆世界の食を知る！〔多文化理解学習・食に関する学習〕

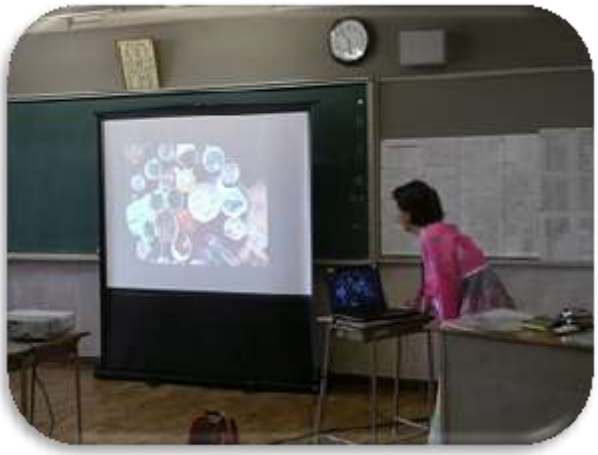
［講師の先生方］



［パラグアイ：マテ茶について］



［韓国：学校給食について］



［コロンビア：コーヒーについて］



［インドネシア：家庭の食事について］



［ロシア：伝統料理について］



［モンゴル：伝統料理について］



［インドネシア：民族楽器をみんなで演奏］



◆世界の食を知る！〔多文化理解学習・食に関する学習〕

［ロシア：ダンスを踊ろう］



［モンゴル：民族衣装を着てみよう］



［感想発表と学んだことから食に関するクイズを出題］





◆小・中学校あいさつ運動Ⅰ（小 ⇒ 中）　2018 年 6 月 25 日（火）

立野小学校の５年生、６年生が、小・中学校あいさつ運動のために７時４０分頃本校に来校し、８時００分頃まであいさつ運動を実施してくれました。

登校する本校生徒に元気のよい大きな声で「おはようございます！」とあいさつを投げかけてくれました。少し照れくさそうな表情の本校生徒も小学生にあいさつを返して、心地よい朝のあいさつを小・中生が交わすことができました。

［立野小の５・６年生］



［あいさつ運動の様子①］



［あいさつ運動の様子②］






◆がんばれる体をつくろう！〔食に関する学習〕　　2018 年 6 月 22 日（金）

立野小学校の５年生と本校２年生の異年齢交流体験学習（食に関する学習）を実施しました。

株式会社明治様から講師の先生をお迎えし、「成長期の運動と食事～がんばれる体をつくろう！」というテーマで、

①小中学生は成長期　　②運動が体に与える影響　　③バランスのいい食事

という３つをポイントにして、ご指導いただきました。

クイズがあったり、体を動かす活動があったりと参加型の学習を進めることができました。また、”You are what you eat!”（あなたは食べたものでできている）という言葉が心に残るお話で、立野小生、大増中生ともにがんばるための自分の体を作ることについて考えるきっかえをつくることができた学習になりました。

本校２学年の生徒は、本日の授業を受け、夏休みには食に関する課題に取り組みます。

［学習の導入の様子］





◆がんばれる体をつくろう！〔食に関する学習〕

［You are what you eat!］



［表情も真剣な立野小生］



［熱心に聞き入る大増中生］



［クイズに回答する様子］



［感想発表の様子］



［お礼のことばを述べる様子］



◆小中合同避難・引き渡し訓練　　2018 年 5 月 14 日（月）

本日午後、立野小学校との「合同避難訓練」を実施しました。震度５強の地震発生を想定した訓練でした。緊急地震速報のアナウンスによる第１次避難行動の後、放送指示に従って体育館へ避難する第２次避難行動をとりました。その後、立野小学校に弟妹のいる生徒は移動して立野小で、それ以外の生徒は本校校庭で、それぞれ保護者による引き取り訓練を行いました。

［体育館へ避難する３年生］



［校長先生の講話］



校長先生からは、「訓練は何度やっても大切。本当に起こってしまったらと思って臨場感を持って取り組む。自分の命を守っていきましょう。」という趣旨のお話がありました。

［小学校へ移動する生徒の集合の様子］



［小学校へ向けて移動開始］



［校庭での整列の様子］



［保護者への引き渡し①］



［保護者への引き渡し②］



［保護者への引き渡し③］

